20.　^{99m}Tc-MIBI が集積を示した縦隔内甲状腺腫の 1 例

玉田　勉　前原　信直　梶原　康正
（川崎医大・放診）
大塚　信昭　森田　浩一　曽根　照喜
福永　仁夫　（同・放核）
片桐　誠　（永寿総合病院）

今回われわれは ^{99m}Tc-MIBI の集積した完全縦隔内甲状腺腫と頸部甲状腺腫の合併例を経験した．患者は 58 歳の女性で検診時の胸部 X 線写真にて縦隔腫瘍を指摘．胸部 CT，MRI にて甲状腺右葉と縦隔内に連続性のない腫瘤があり，頸部超音波検査で腺腫様甲状腺腫と診断されるも，その進展形式，サイログロブリンの上昇，^{99m}Tc-MIBI の集積より甲状腺濾胞腺癌の縦隔内リンパ節転移が否定できなかった．手術により両腫瘤を摘出し，いずれも腺腫様甲状腺腫であった．^{99m}Tc-MIBI の集積がかえって over reading の原因となったと思われる．

21.　$^{99m}TcO_4^-$ シンチグラフィで高集積を呈した甲状腺腫瘍の検討

奥村　能啓　竹田　芳弘　栄　勝美
安藤　由智　姫井　健吾　佐藤　修平
新屋　晴孝　平木　祥夫　（岡山大・放）
清水　光春　（国立岡山病院・放）

$^{99m}TcO_4^-$ シンチグラフィで高集積を呈した甲状腺腫瘍は，212 例中 18 例で，そのうち組織診断の確定した 12 例中 5 例が悪性病変であった．3 例に carcinoma 自体に，$^{99m}TcO_4^-$ が集積したと考えられ，診断上注意を要すると思われた．

$^{99m}TcO_4^-$ の高集積部位の ^{201}TlCl の集積を視覚的評価によりスコア化した．初期像のスコアでは良悪性群間に有意差はなかったが，後期像のスコアでは，悪性群が良性群に比して高いスコアとなり，有意差を認めた．

^{201}TlCl 後期像は，$^{99m}TcO_4^-$ シンチグラフィで陽性結節を示した結節性甲状腺腫に対しても，良悪性の鑑別に有用と考えられた．

22.　甲状腺 oncocytoma の ^{201}TlCl，$^{99m}TcO_4^-$ シンチグラフィ

奥野　恵子　新屋　晴孝　奥村　能啓
安藤　由智　佐藤　修平　赤木　史郎
栄　勝美　竹田　芳弘　平木　祥夫
（岡山大・放）

oncocytoma は腎臓，耳下腺での発生が知られているが，甲状腺にも発生することが報告されている．今回われわれはシンチグラフィ上甲状腺癌と鑑別が困難であった甲状腺 oncocytoma を 3 例経験したので，若干の文献的考察を加え報告した．US，CTでは境界明瞭な腫瘤で内部は不均一，CT での造影効果も不均一であった．^{201}TlCl では early，delayed ともに強い集積を示し，$^{99m}TcO_4^-$ では集積を認めなかった．^{201}TlCl-$^{99m}TcO_4^-$ subtraction 像では early，delayed ともに強い集積を認めた．シンチグラフィは potential malignancy の性格を反映しており有用と思われた．

23.　^{99m}Tc-phytate が集積した脾過誤腫の 2 例

清水　建策　西垣内一哉　菅　一能
小池　晋司　本城　和光　松永　尚文
（山口大・放）
中田　太志　（国立山口病院・放）
鶴見　征志　（同・外）
片山　節　（徳山中央病院・放）

脾過誤腫は比較的稀な疾患であり，他の脾原発性腫瘍との鑑別診断に困惑する場合も少なくない．今回われわれは術前に脾過誤腫を疑い，肝シンチグラフィを施行した 2 例を経験したので報告した．脾過誤腫は CT，MR で正常脾臓とほぼ同等で均一な腫瘍として描出され著明な造影効果を認めた．肝シンチグラフィでは腫瘍に一致して強い集積を認めたが，特に SPECT 像と MR との重ね合わせ画像ではより腫瘍への集積が明瞭に同定された．

Presented by Medical*Online